

ローエネルギー建築・北方建築総合研究所庁舎の調査・研究

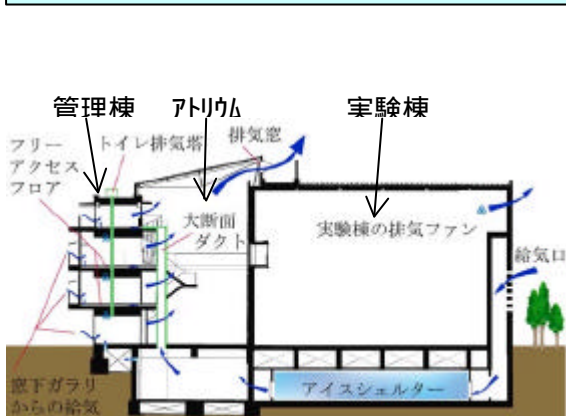
担当部科

環境科学部居住環境科

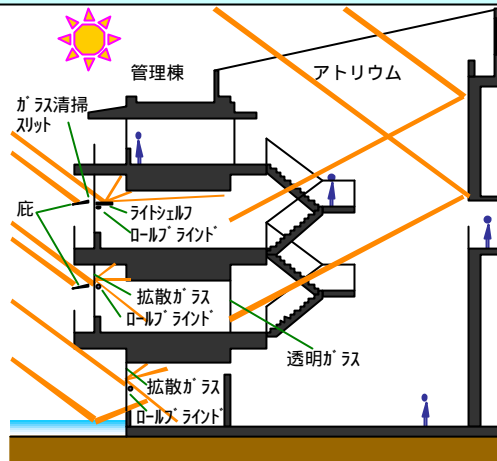
居住科学部人間科学科

研究の目的

省エネルギーやローメンテナンスをコンセプトとして計画、建設された北方建築総合研究所庁舎の調査を行い、各種導入技術の検証や、一般建築におけるコミッションングの資料を得ることを目的としています。



庁舎におけるパッシブ換気システム



庁舎における昼光利用手法



アイスシェルター

年 月	2002年				2003年				2004年				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
気密性能													
暖房	○												
	[Blue arrow]												
	[Red arrow]												
換気	[Green arrow]												
	[Cyan arrow]												
水冷房	[Green arrow]												
	[Cyan arrow]												
雪冷房	[Green arrow]												
	[Cyan arrow]												
照明	[Blue arrow]												
	[Yellow arrow]												
実験装置	[Blue arrow]												
	[Red arrow]												
水道使用量	[Blue arrow]												

平成 15 年度以降は「一般建築物の運用エネルギー低減を目的とした簡易コミッションングシステム開発に関する研究」において、本調査・研究を継続する。

調査の計画

研究の結果

現在、電力・ガス等のエネルギー消費量、温湿度や光等の室内環境を実測調査しています。また、同時に、暖房、パッシブ換気、昼光利用による照明、雪冷房、水冷房の手法や、適切な建物運用方法について検討を行っています。

活用方法・成果

個別の相談に応じる等、一般建築のコミッションングによる省エネルギー化を目指します。

